

AIビジネス創出アイデアコンテスト2022

募集要項

募集締切 : 2021年11月26日(金) 17:00

2021年9月

(国研)産業技術総合研究所 人工知能技術コンソーシアム

大阪商工会議所

1. 概 要・目 的

人工知能（A I）技術を活用したプロジェクトのアイデアを募集し、優秀なアイデアについては表彰を行う。また、その応募・審査過程を通して提案者のアイデアをさらにブラッシュアップさせると共に、その事業化を支援することで、A Iの社会実装、ビジネス活用を推進していく。

2. 主 催

国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能技術コンソーシアム
大阪商工会議所

【人工知能技術コンソーシアム】

会 長：本村 陽一（国立研究開発法人 産業技術総合研究所 人工知能研究センター 首席研究員）

会 員：208社・団体（2021年8月6日現在）

設 立：2015年5月

概 要：企業・大学・研究機関の技術交流の場を提供することにより、A Iに関連する情報の共通認識形成を図り、A I全般の一層の技術向上及び普及を促進しています。活動の一環として、具体的なテーマを設定したワーキンググループ（WG）を設置し、A Iとビッグデータ活用を推進する目的で実証プロジェクトの立案、試行、協業に取り組んでいます。

参考資料：

○<http://www.ai-tech-c.jp/movies/>（動画）

次世代人工知能技術のニーズ調査に基づき2023年頃の次世代A Iで広がる未を描いています。ビジネスアイデアを検討する際の参考資料としてご活用ください。

また、人工知能技術コンソーシアム関西支部の活動内容や一昨年度の第1回A Iビジネス創出アイデアコンテストの様子をご紹介した動画もございます。あわせてご覧ください。

【大阪商工会議所】

会 頭：尾崎 裕（大阪ガス株式会社 代表取締役会長）

会 員：2万9369件（2021年7月19日現在）

設 立：1878年8月

概 要：商工会議所法に基づく地域総合経済団体で、幅広い業種・規模の会員が加入し、商工業の発展、地域の振興に資する様々な事業を展開しています。近年は、先端技術を活用した産業振興とその社会実証・実装に注力しており、2016年11月からは人工知能技術コンソーシアムの関西支部事務局も担っています。

3. 共催・協賛等

(1) 共催

関西イノベーションイニシアティブ（代表幹事機関 公益財団法人都市活力研究所）
都心型オープンイノベーション拠点「Xport」

(2) 協賛

大阪地下街株式会社
株式会社東急エージェンシー

(3) 協力

大阪スタートアップ・エコシステムコンソーシアム

(4) 後援

公益社団法人 2025 年日本国際博覧会協会
内閣府知的財産戦略推進事務局

4. 応募資格

(1) 応募資格

- 日本の法令に基づいて設立された法人、または日本での事業の実施を予定している方（企業・団体及びそれらに所属するプロジェクトチーム、個人事業主等）で、自ら AI を用いたビジネスの創出・実現を目指す方（グループでの応募も可能）。
- 学生等（大学院生・大学生・高専生・高校生等）で、AI を用いたビジネスに興味関心があり、その創出・実現を行ってみたい方。（学校・ゼミ・サークル等の単位での応募も可能）

【留意事項】

- 未成年の方の提案につきまして、その後、実証に進むなど、契約行為等が必要になった場合は、成年の方を立てていただく必要がございますので、予めご了承ください。
- 2022年1月25日（金）の事前トレーニング、2022年2月15日（火）の公開プレゼンテーションにご参加ください（書類審査通過者が対象です）。
- 反社会的勢力でないこと、反社会的勢力との関係がないことを条件とします。
- 上記に関わらず、主催者が不適切と認めた応募者については、主催者の判断により応募資格を取り消しとさせていただきます。

5. 応募プロセス

(1) 応募期間

2021年9月1日（水）～2021年11月26日（金） 17：00必着

(2) 応募方法

応募サイト（<https://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/202107/D22210901014.html>）から、所定のエントリーシート（エクセル形式）をダウンロードして、必要事項を日本語で記載のうえ、下記メールアドレスまでご送信ください。提案内容を補足する資料があれば、添付してください。

- メールの件名は、「【E S】（企業・団体名）」とし、エクセル形式のまま（pdfファイル等には変換せず）ご送信ください。
- メールの容量が5MBを超える場合には、受信が出来ない場合があります。ファイル共有システムをご案内しますので、必ず事前にご連絡ください。
- メールを受信しましたら、翌営業日までに返信いたします。翌々営業日になっても返信メールが届かない場合は、お手数ですが、お電話（06-6944-6300）にてメールの到着確認をいただければ幸いです（当方にてメールの受信が確認できていない場合、エントリー受付ができませんので、到着確認にご協力いただきますようお願いいたします）。

(3) エントリーシートの提出先

大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当

E-mail : sangyo@osaka.cci.or.jp

(4) 応募説明会

以下の日程で、応募説明会を兼ねたキックオフイベントを開催します。

「A Iビジネス創出アイデアコンテスト2021 キックオフイベント

～A Iの社会実装による新価値創造：A Iビジネス創出アイデアコンテストの価値とは～」

【日 時】2021年10月4日（月） 14：30～16：30

【場 所】オンライン（ZOOM Webinar を利用）

【参加費】無料

【申込み】下記ホームページからお申し込みください。

<https://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/202107/D22210902011.html>

- 応募にあたっては、本応募説明会への参加有無は問いません。また、審査にあっても本応募説明会の参加有無は無関係です。

(5) ワークショップ

以下の日程で、A I活用に関するアイデアをビジネスプランにまとめるポイントとして、「経営デザインシート」を作成するワークショップを開催します。

【日 時】2021年10月25日（月） 13：00～16：00

【場 所】都心型オープンイノベーション拠点「Xport」

【参加費】コンソーシアム会員、学生：無料

コンソーシアム非会員・大商会員：3,000円/人（税込）

コンソーシアム非会員・大商非会員：5,000円/人（税込）

【申込み】下記ホームページからお申し込みください。

<https://www.osaka.cci.or.jp/event/seminar/202107/D22211009016.html>

- 応募にあたっては、本ワークショップへの参加有無は問いません。また、審査にあたっては本ワークショップの参加有無は無関係です。

（6）事前相談会（サロン）

以下の日程で、提案内容に関して、人工知能技術コンソーシアムの役員が相談に応じる事前相談会（サロン）を開催します。対話を通じたアイデアのブラッシュアップを行う他、異業種企業とチームを組んで応募されたい場合などには、ご利用ください。

【日 時】2021年10月～11月 2回程度

【場 所】オンライン

【詳 細】詳細は、開催1カ月前を目途に、下記ホームページでご案内します。

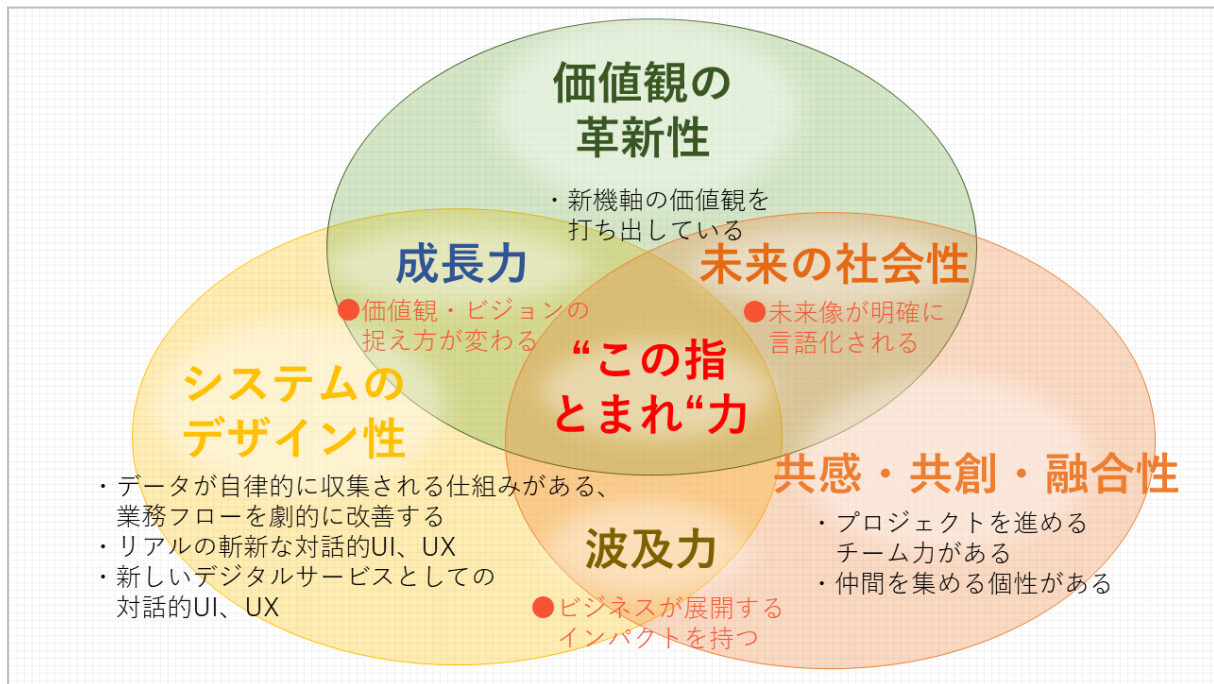
<https://www.osaka.cci.or.jp/event/>

- 応募にあたっては、本サロンへの参加有無は問いません。また、審査にあたっては本サロンの参加有無は無関係です。

6. 審査方法

(1) 評価ポイント

人工知能技術コンソーシアムの役員、大阪商工会議所の役員、学識者等で構成される選考委員により、エントリーシートの内容、添付書類、公開プレゼンテーション（最終審査のみ）に基づき、下図のポイントからビジネスアイデアを評価します。



※本コンテストでビジネスアイデアを評価する要素は、①価値観の革新性、②システムのデザイン性、③共感・共創・融合性の3要素です。これらすべてを満たすビジネスアイデアは、周囲を納得させ、共感を得ることで、自然と仲間を増やし、実現性も高まることから、これを「この指とまれ」力と呼び、本コンテストの根幹となる指標としています。

(2) 審査プロセス

ご提案されたビジネスアイデアは、①書類審査、②公開プレゼンテーション（最終審査）で審査します。

① 書類審査

【結果通知】2022年1月14日（金）頃

- エントリーシートに記載された連絡先にEメールで通知します。
- 書類審査通過者（5件程度）には、以下の事前トレーニングと、②公開プレゼンテーションの詳細を併せてお知らせします。

《書類審査を通過した方には、最終審査に向け、事前トレーニングを実施いたします！》

【日時】2022年1月25日（火）17:00～19:00

【場所】オンライン

- 人工知能技術コンソーシアムの役員等の有識者が、公開プレゼンテーションに関するアドバイスを行います。

② 最終審査・公開プレゼンテーション（書類審査通過者のみ）

【日 時】2022年2月15日（火） 14:00～18:00

【場 所】オンライン

- 趣旨説明、事業提案プレゼンテーション、審査、表彰式・記念撮影、講評等のプログラムを予定しています。

（3）各賞

公開プレゼンテーション（最終審査）の審査結果に基づき、①大阪商工会議所会頭賞、②人工知能技術コンソーシアム会長賞のほか、スポンサー賞として、③「ONthe UMEDA」賞、④東急エージェンシー賞を授与する他、学生等のうち、優秀な提案については⑤Innovators 賞を授与します。

○ 大阪商工会議所会頭賞

賞金（100万円、1件）

○ 人工知能技術コンソーシアム会長賞

2022年度のプロジェクト活動権（見込み）

※2022年度は特別会員として活動でき、ビジネスアイデアを実現するための新しいプロジェクトを設置できます。

○ 「ONthe UMEDA」賞

【副賞】大阪梅田の駅チカコワーキングスペース「ONthe UMEDA」30時間×3ヶ月無料利用権

○ 東急エージェンシー賞

【副賞】Target Finder®（顧客データ等のビッグデータの分析ツール）の3ヶ月使用权

○ Innovators 賞（対象は学生等（大学院生・大学生・高専生・高校生等））

【副賞】AITEC、大阪商工会議所による活動支援

例）AITECメンバーによるメンタリングや大阪商工会議所による広報支援、企業との連携支援等

- 審査の結果、各賞が該当なしとなる場合、また受賞者が重複する場合もございますので予めご了承ください。
- この他の副賞として、受賞者が提案したビジネスアイデアの実現に向けた支援（企業間連携のためのマッチング、プロモーション支援等）を行います。
- スポンサー賞については、追加が決まり次第、順次応募サイトに掲載します。

7. 知的財産権、個人情報の取り扱い

(1) 知的財産権の取り扱い

- ご提案いただいたビジネスアイデアに関する著作権その他の知的財産権は応募者に帰属しますが、最終審査は、公開プレゼンテーションとなりますので、秘密事項は記載、発表しないようご注意ください。
- ご提案いただいたビジネスアイデアは、第三者の著作権その他知的財産権を侵害していないものに限ります。万一、ビジネスアイデアが第三者の権利を侵害している場合または侵害する恐れがあると主催者が判断した場合（応募後に侵害となった場合を含みます）、受賞発表後でも受賞を取り消すことがあります。

(2) 個人情報の取り扱い

- エントリーシートに記載された個人情報及びビジネスアイデアに関する情報は、本コンテストに関連する目的（審査、エントリーに関する各種連絡のほか、主催者からの各種情報提供（Eメールでの事業案内含む））のために使用します。
- 本人の同意なしに他の目的で利用および第三者へ提供いたしません（ただし、裁判所から提供を求められたときなど、法令に基づく場合は除きます）。
- 最終審査対象者のビジネスアイデアのテーマ、お名前、年齢、ご所属（企業の場合は創業年も含む）は、参加者名簿や各種広報媒体（機関誌、ホームページ、メールマガジン等）に掲載するとともに、報道機関に公表いたします。
- 最終審査対象者以外の個人情報は審査終了後、適切に廃棄いたします。
- ご提出いただいたエントリーシート、補足資料は返却いたしません。

8. 事務局

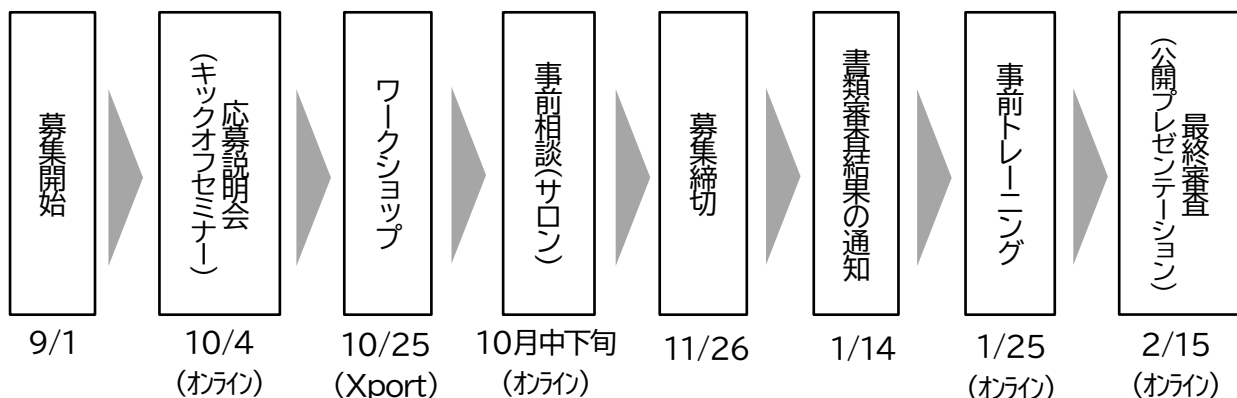
大阪商工会議所 産業部 産業・技術振興担当（浅田・竹久）

所在地：〒540-0029 大阪市中央区本町橋2-8

T E L：06-6944-6300 F A X：06-6944-6249

E-mail：sangyo@osaka.cci.or.jp

ご参考：募集開始から最終審査までの流れ



ご参考：過去の受賞提案と評価ポイント

本コンテストでビジネスアイデアを評価する要素は、①価値観の革新性、②システム のデザイン性、③共感・共創・融合性の3要素です。これらすべてを満たすビジネスアイデアは、周囲を納得させ、共感を得ることで、自然と仲間を増やし、実現性も高まることから、これを「この指とまれ」力と呼び、本コンテストの根幹となる指標としています（5ページ（1）評価ポイントご参照）。「この指とまれ」力は、以下の2種類に分類されることから、過去の受賞提案についてもこの2分類で再評価しています。

・トップダウン型「この指とまれ」力

：強力なリーダーシップで周囲を引き付け、自ら未来像を切り拓いていく

・ボトムアップ型「この指とまれ」力

：周囲が自然と共感し、関心を持って集まってくることで賛同者が増え、次第に未来像が実現されていく

➤ **第1回大商会頭賞**「人工知能を用いた女性向けアパレルトレンド発信とEコマース」

○「服を捨てない」発想から「無駄になる服を作らない」発想への転換（価値観の革新性）

○洗練されたアプリUI（システムのデザイン性）

○業界全体の課題解決に資するビジネスモデル（共感・共創・融合性）

○徹底した市場調査がなされている（共感・共創・融合性）

⇒トップダウン型「この指とまれ」力

・経済産業省・NEDOによる平成29年度補正予算AIベンチャー支援プログラム（AIシステム共同開発支援事業）に採択

・G20大阪サミット2019では同社の技術が広報展示

・世界経済フォーラムダボス会議2019大連に参加

・アパレル業界に限らず、デベロッパーやインフラ、行政を含む多様な業種を対象として、AI・IoTを活用したソリューションを提供

➤ **第1回AITEC会長賞**「咽頭画像の深層学習による診断機器開発」

○診療を喉の画像で行う独自の発想（価値観の革新性）

○AIを有効に用いることができるビジネスモデル（システムのデザイン性）

○元救急救命士ならではの発想（共感・共創・融合性）

○有力なチームメンバー（共感・共創・融合性）

○社会全体に大きな課題解決価値を与えるビジネスモデル（共感・共創・融合性）

⇒ボトムアップ型「この指とまれ」力

・人工知能技術コンソーシアムで「医用画像WG」を立ち上げ

・コンソーシアム、産総研と共同で診断制度向上に取り組む

・NEDOによる科学研究費助成事業に採択

・経済産業省によるスタートアップ企業の支援プログラム「J-Startup」に選出

- **第2回大商会頭賞** 「ねこの I o T トイレ toletta の開発と蓄積データ解析による異常検知」
 - 「猫の未病予防」という斬新なアイデア（価値観の革新性）
 - 利用可能なデータが自動的に蓄積していく仕組み（システムのデザイン性）
 - 飼い主の愛猫心に訴えるビジネスアイデア（共感・共創・融合性）
 - いまや家族の一員であるペットの健康寿命を維持する提供価値の高さ（共感・共創・融合性）
 - ⇒トップダウン型“この指とまれ”力
 - ・受賞後に、猫の尿量を実際に測定できる機能を開発・実装
 - ・コンソーシアム会員企業を含む複数企業から2億円を調達
 - ・コンソーシアムと共同でAIによる未病診断開発に取り組む

- **第2回AI TeC会長賞** 「針を刺さずに歯周病チェックできる Dental Check」
 - 治療のハードルを下げることで重症予防率を向上させるアイデア（価値観の革新性）
 - スマホで撮るだけ、分かりやすいUI（システムのデザイン性）
 - AIの有効性の検証が容易な仕組み（システムのデザイン性）
 - ほぼすべての歯周病に起因する重篤な疾患の抑制に寄与する社会的意義の高さ（共感・共創・融合性）
 - 他ビジネスと組み合わせやすいビジネスモデル（共感・共創・融合性）
 - ⇒ボトムアップ型“この指とまれ”力
 - ・コンソーシアム会員企業と実証実験を経て技術を導入
 - ・他の企業とも大規模な実証実験の実施に向けて調整中
 - ・大学と共同で、歯周病のほか舌診（舌の状態による疫病の診断）にも取り組む

- **第3回大商会頭賞** 「コストを掛けない新築住宅耐震強化AI化プロジェクト」
 - 人的および資金的コストで見送られていた問題をAIで解決する発想（価値観の革新性）
 - AIに求められる要件が明確（システムのデザイン性）
 - プラットフォームとして、今後大きく発展していく可能性のあるビジネスモデル（共感・共創・融合性）
 - 台風や豪雨などの自然災害による被害が深刻化する中、社会的ニーズに応えるアイデア（共感・共創・融合性）
 - ⇒トップダウン型“この指とまれ”力
 - ・国土交通省「令和2年度住宅生産技術イノベーション促進事業」への採択
 - ・コンソーシアムとも共同でAIによる分析エンジンの開発に着手する予定

- **第3回AI TeC会長賞** 「AIメンテくん（サーモグラフィー画像による異常検知）」
 - 技術よりもニーズ主導で発想されたビジネス（価値観の革新性）
 - 収集されたデータから新たなモデルを作る仕組み（システムのデザイン性）
 - 幅広い分野で展開できる汎用性の高いビジネスモデル（共感・共創・融合性）
 - 完成度が高く、すぐにビジネス展開できる技術力（共感・共創・融合性）
 - ⇒ボトムアップ型“この指とまれ”力
 - ・コンソーシアム内の複数のプロジェクトと共同
 - ・保有技術の実証実験実施に向け調整中

- **第3回A I TeC会長賞** 「Reco!薬局」
 - 規制の壁があるものの、確かなニーズはあり、今後の規制緩和のきっかけになる可能性があるアイデア（価値観の革新性）
 - ユーザーが抵抗感なく使える自販機のインターフェース（システムのデザイン性）
 - 駅やコンビニ、野外施設など広く展開しやすいビジネスモデル（共感・共創・融合性）
 - 他ビジネスとの連携がイメージしやすい、分かりやすい未来像（共感・共創・融合性）
 - ⇒ボトムアップ型“この指とまれ”力
 - ・コンソーシアム内で複数企業と連携しプロトタイプ開発中
 - ・異業種とも連携し、アイデアをさらに応用したビジネスも検討中

- **第4回大商会頭賞** 「いつまでも健やかに！美容院から」
 - データを価値に変えるシナリオを打ち出せそうなビジネス（価値観の革新性）
 - データ収集から AI による解析に至るまでのフローが明確且つ現実的である（システムのデザイン性）
 - 実施することがシンプルなので参画しやすいビジネスモデル（共感・共創・融合性）
 - ⇒トップダウン型“この指とまれ”力
 - ・大学発ベンチャーと協業し、実証を調整中

- **第4回A I TeC会長賞** 「お店選びのコンシェルジュ e-Label（えらべる）」
 - 飲食店の「写真」に注目している点は新鮮で、「あったらいいな」と思うサービス（価値観の革新性）
 - AI を必要とする部分や AI による実現方法が具体的であり説得力がある。（システムのデザイン性）
 - パートナーが集まりやすいビジネスモデル（共感・共創・融合性）
 - ⇒ボトムアップ型“この指とまれ”力
 - ・飲食店と連携し、アイデアの実現に向けたシステムのブラッシュアップを実施中
 - ・大阪商工会議所会員企業と大規模な実証実験の実施に向けて調整中

学生の方のアイデアが受賞した例もございます！

《高校生からの提案》

第4回東急エージェンシー賞
「Agriculture Intelligence」

《大学生からの提案》

第3回A I TeC会長賞
「Reco!薬局」

以上